

第49回 埼玉県ミニバスケットボール大会

(平成30年度 県民総合体育大会)

開催日	平成30年11月11日(日)	開催場所	春日部市民体育館
-----	----------------	------	----------

試合区分	男子決勝戦	開始時刻	14:55
------	-------	------	-------

チーム名(淡色)

チーム名(濃色)

越谷ウインズ

鳩ヶ谷桜

(東) 西・南・北・中) 地区

(東・西・南) 北・中) 地区

46

6	1 Q	15
13	2 Q	2
15	3 Q	10
12	4 Q	12
	OT 1	
	OT 2	

39

【見出し】

経験値の高さを感じさせる、勝者越谷ウインズの巧みなゲーム運び

【戦評】

第1クォーター

桜がエース⑤のインサイド、リバウンドを起点に得点を重ねるのに対し、ウインズは、高いシュート力と的確な判断力をもつ④の1対1で対抗。その④に対し、桜⑩の執拗なマークが功を奏し、ペースが落ちない桜が徐々にリードを拡げる。桜⑩のスティールからの速攻など、第1Qは桜の流れで終了する。

第2クォーター

ウインズがエース⑤を起点に怒涛の反撃に転じる。ミスマッチを生かしたインサイドプレーではなく、華麗な1対1から得点を重ねるウインズに対して、桜は活路を見いだせず苦しい展開。3分で15対17と2点のリードとなってしまふ。ここでたまたまタイムアウトを取り、選手を落ち着かせるベンチワークはさすがである。残り3分はほぼ互角の展開になるも、19対17、ウインズが2点勝ち越して後半に入る。

第3クォーター

第3Qはウインズが激しいディフェンスでテンポを上げる。すると、ウインズが展開する④、⑤のあわせを起点としたオフェンスが、徐々に桜の牙城を崩していく。桜④が巧みなハンドリングからチャンスをつくるも、ウインズの落ち着いたゲーム運びにより、ウインズが7点リードとする。

第4クォーター

一進一退の展開が続くも、点差は縮ませないウインズ。昨年から大舞台で経験を積んでいる④の冷静なゲーム運びと、底知れぬ体力で優勝に近づいていくのに対し、桜は、⑤のフェイドアウェイショットなどハイレベルなプレーで何とか背中を追いかける。非常に見ごたえのある決勝戦、最後まであきらめずにボールにくらいつく桜の奮闘もわずかに届かず試合は終了する。越谷ウインズの見事な優勝であった。

記入者： U12 育成担当 二瓶 聡